

給付管理票・明細書の主な返戻事由と提出時の注意点

・ 給付管理票

給付管理票情報（帳票含む）の提出もれ・誤入力につきましては、給付管理票が未提出及び返戻された場合は、サービス提供事業者の請求が保留（県外分は返戻）になり、給付管理票は返戻とならないが単位数等の誤入力のためサービス事業者の請求内容と異なっている場合は、サービス事業者の請求が減額（0円決定もある）されるため、直接サービス提供事業者の支払額に大きな影響を与えるので十分注意する必要があります。

1. 二重登録（重複）…… N系エラー

伝送でデータを送信する際に送信結果情報の確認が確實に行われていないため、同一データの複数回送信しているケースや送信データ取消が失敗したデータを再送信しているケースが多い。

既に当該給付管理票有り（N0）

* 既に提出されている給付管理票が返戻されていないのに「新規」で給付管理票を提出している。

* 「修正」で提出すべき給付管理票を「新規」で提出している。

返戻はされていないが内容に誤りがありサービス事業者の請求が減額された場合は「修正」で提出する。

* 返戻された給付管理票を再提出する際、当該提出月のデータ全件を呼び出し修正後に不要データ（返戻されていないデータ）を削除しないで全てのデータを提出している。

対象となる給付管理票は存在しない（N9）

* 「新規」で提出すべき給付管理票を「修正」で提出している。

返戻された給付管理票を再提出する場合は「新規」で提出する。

給付管理票の「修正」とは、既に国保連合会に登録されている（返戻されていない）給付管理表情報に正しい情報を上書きすることです。

たとえば、A・B・Cの3事業所のサービスが存在する給付管理票の「修正」を提出する際に、訂正したB事業所のサービスだけが入力された給付管理票を提出した場合は、既に正しく支払われているA・Cの2事業所の支払額が再審査で減額されますのでご注意下さい。

2. 台帳突合誤り（受給者台帳）…… P系エラー

国保連合会の審査に使用する受給者台帳は、保険者（市町村）より審査月（提出月）の前月末時点の受給者情報を受け付けて登録しておりますので、審査月（提

出月)に届け出を提出した場合は、当該届け出は審査に反映しない。

受給者台帳記載の支援事業者番号と不一致 (P 4)

- * 誤った事業者番号が入力されている。
 - ・ 事業所番号を変更した場合、新事業所番号 (旧番号) で提出すべき給付管理票を旧事業所番号 (新番号) で提出している。
 - ・ サービスの種類により異なる事業所番号で指定等を受けている場合、他のサービスの事業所番号で給付管理票を提出している。
- * 当該受給者のサービス計画を作成する支援事業所であることの届け出が保険者である市町村にされていない又は届け出が遅れた。

台帳では他の事業者が支援事業者として登録されている。

台帳記載の居宅サービス作成区分と不一致 (P 5)

- * 当該受給者のサービス計画を作成する支援事業所であることの届け出が保険者である市町村にされていない又は届け出が遅れた。

台帳ではサービス計画は自己作成として登録されている。

変更申請中の受給者です (P A)

- * 給付管理票提出月 (審査月) に当該変更申請に係る認定がおりている。
提出月 (審査月) に認定がおりた場合は、翌月にご提出下さい。

当該受給者情報は受給者台帳に無い (P 0)

- * 誤った被保険者番号を入力 (誤記入) している。
- * 誤った保険者 (当該被保険者が属している保険者と異なる保険者) 番号を入力 (誤記入) している。

・ 明細書

【返戻事由】

1 . 計算誤り..... S 系エラー

利用者負担額が訂正後の再計算値と不一致 (S 0)

[S 0 関連エラー (S A)]

- * 保険請求額・公費請求額の算出の際に端数が切り捨てになっていない。
- * サービスコードに対する正しい単位数が入力されていない。
- * 食事に係る標準負担額が受給者台帳上の標準負担額と異なっている。

2 . 二重登録 (重複) N 系エラー

伝送でデータを送信する際に送信結果情報の確認が確実に行われていないため、同一データの複数回送信しているケースや送信データ取消が失敗したデータを再送信しているケースが多い。

既に当該介護給付費給付実績有り (N 4)

- * 請求月の前月以前に国保連合会に請求して支払がされている。(0 円決定も含む)

・ 給付管理票との突合で 0 円決定された場合は、再請求ではなく支援事業者へ給付管理票の修正を依頼する。

* サービス提供月が誤入力（過去月）されている。

* 返戻された請求情報を再提出する際、当該提出月のデータ全件を呼び出し修正後に不要データ（返戻されていないデータ）を削除しないで全てのデータを提出している。

既に当該介護給付費請求明細書有り（N2）

3 . 台帳突合誤り（受給者台帳）..... P 系・Q 系エラー

国保連合会の審査に使用する受給者台帳は、保険者（市町村）より審査月（提出月）の前月末時点の受給者情報を受け付けて登録しておりますので、審査月（提出月）に届け出を提出した場合は、当該届出は審査に反映しない。

当該受給者情報は受給者台帳に無い（P0）

* 誤った被保険者番号を入力（誤記入）している。

* 誤った保険者（当該被保険者が属している保険者と異なる保険者）番号を入力（誤記入）している。

変更申請中の受給者です（PA）

* 給付管理票提出月（審査月）に当該変更申請に係る認定がおりている。

提出月（審査月）に認定がおりた場合は、翌月にご提出下さい。

受給者の要介護度では算定不可（QF）

* 受給者台帳に登録されている要介護（支援）度と異なるサービスコードが入力されている。

- 28 -

- ・ **コントロールレコード**：ファイルの先頭に作成し、情報の識別、レコード件数等を設定する。
- ・ **データレコード**：入力データを設定する。
- ・ **エンドレコード**：ファイルの最終レコードとして作成し、情報の終端を表す。

(レコード構成は、[インタフェース仕様書参照](#))

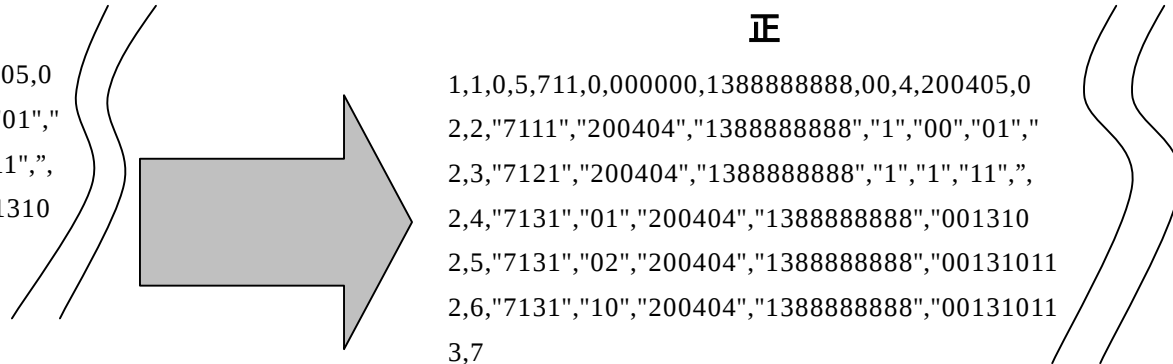
フ ア イ ル	コントロール レコード		1,1,0,5,711,0,000000,1388888888,00,4,200405,0	
	データ レコード	請求書情報 レコード	2,2,"7111","200404","1388888888","1","00","01","1","1050","11256","10130","", 1126","", "", "", "", "", "", ""	
		一 利用 者 情 報	基本情報 レコード	2,4,"7131","01","200404","1388888888","00131011","0000000000","", "", "", "", "", "", " ","19101101","1","21","", "", "20030101","20030630","1","1370000000","", "", "", "", "", " 0,0","", "90,0,0,0,1050,10130,1126","", "", "", "0,0,0","", "", "", "0,0,0","", "", "", "0,0,0","", "", ""
			明細情報 レコード	2,5,"7131","02","200404","1388888888","00131011","0000000000","11","1111",2 10,5,0,0,0,1050,0,0,0,""
			集計情報 レコード	2,6,"7131","10","200404","1388888888","00131011","0000000000","11",5,1050, 1050,0,0,0,1050,1072,10130,1126,0,0,0,0,0,0,0,0,0,0,0,0,0,0,0,0,0
	エンド レコード		3,7	

3 . 審査におけるエラー事例

3 . 1 A 1 エラー事例 (A 1 : 請求明細書のレコード種別の組み合わせに誤りがあります。)

例 . 誤

1,1,0,5,711,0,000000,1388888888,00,4,200405,0
2,2,"7111","200404","1388888888","1","00","01","
2,3,"7121","200404","1388888888","1","1","11",,
2,4,"7131","01","200404","1388888888","001310



正

1,1,0,5,711,0,000000,1388888888,00,4,200405,0
2,2,"7111","200404","1388888888","1","00","01","
2,3,"7121","200404","1388888888","1","1","11",,
2,4,"7131","01","200404","1388888888","001310
2,5,"7131","02","200404","1388888888","00131011
2,6,"7131","10","200404","1388888888","00131011
3,7

このデータは、基本情報レコード (0 1) までしかないためエラーです。明細情報レコード (0 2) 等がありません。

3 . 2 A 4 エラー事例 (A 4 : コントロールレコードのデータ種別に対する交換情報識別番号に誤りがあります。)

例 .

1,1,0,5,821,0,000000,1388888888,00,4,200405,0
2,2,"7111","200404","1388888888","1","00","01","1","1050","11256","10130","","1126","","","","",""
2,3,"7121","200404","1388888888","1","1","11","","","1","","","","","","","","","","","","",""
2,4,"7131","01","200404","1388888888","00131011","0000000000","","","","","","19101101","1","21","","20040101","20041231","1","1370000000","",
","","","","0,0","90,0,0,0,1050,10130,1126","","","0,0,0","","","0,0,0","","","0,0,0","","",""

このデータは、データ種別 (8 2 1) が (7 1 1) になっていないためエラーです。 (交換情報識別番号) の上 3 桁を設定)

ファイル内に複数の交換情報識別番号のデータレコードがある場合は、最初のデータレコードの交換情報識別番号の上 3 桁を設定する。

3.3 A8エラー事例 (A8:CSVの形式に誤りがあります。)

事例1 .

2,5,"7131",01,200404,1388888888,00131011,"0000000000".....
2,6,"7131",02,200404,1388888888,00131011,"0000000000",13,1111,425,01,00,00,00,000425,0000
00,000000,000000,
2,7,"7131",10,200404,1388888888,00131011,"000

半角スペース入力のため

被保険者番号が桁不足(スペースが入力)のためエラーです。0(ゼロ)うめで10桁入力してください。

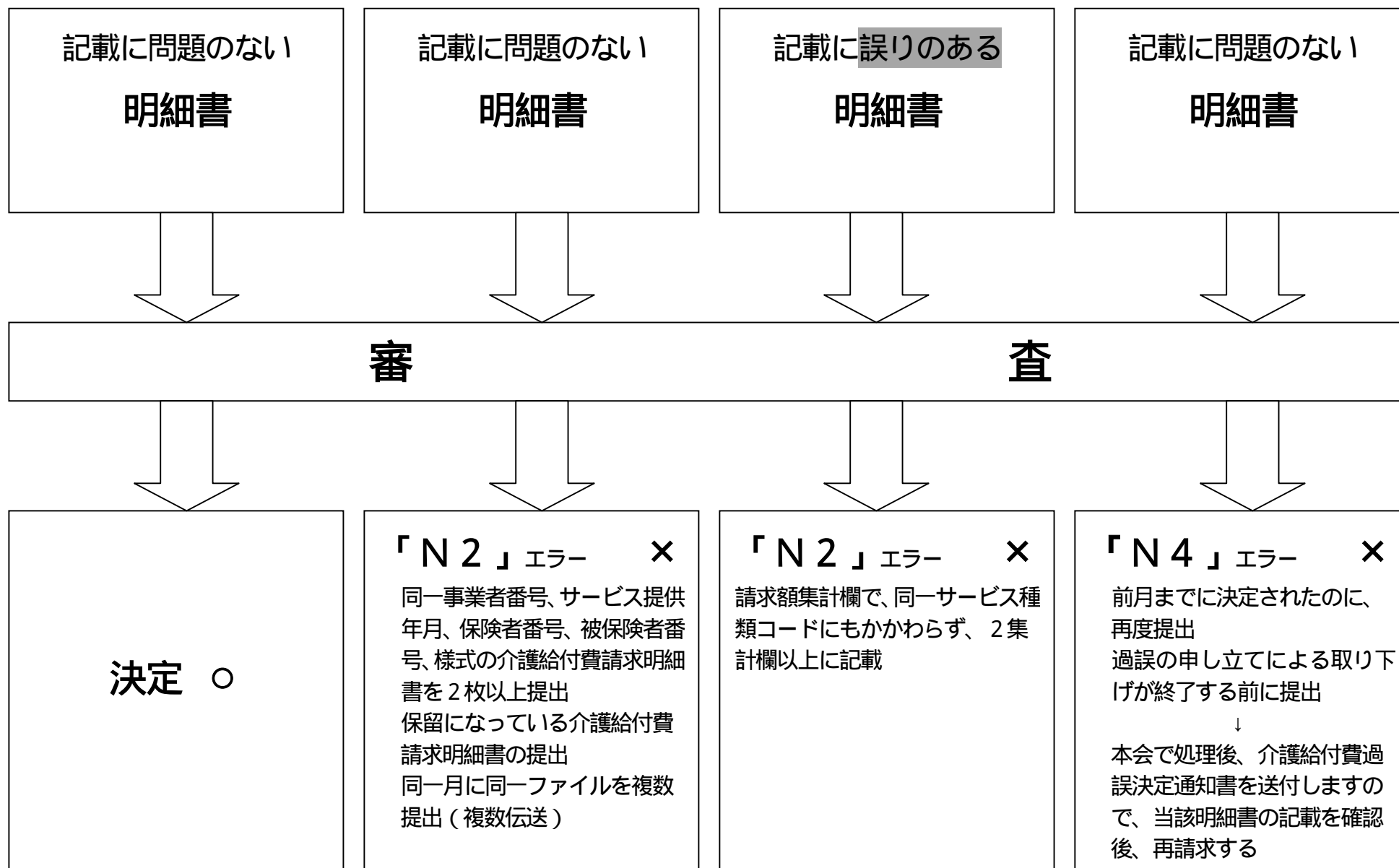
事例2 .

2,5,"7131",01,200404,1388888888,00131011,"0000000000".....
2,6,"7131",02,200404,1388888888,00131011,"0000000000",31,1111,940,01,00,00,00,000940,0000
00,000000,000000,6日,
2,7,"7131",10,200404,138

漢字入力のため
(全角文字)

“明細情報レコード(02)”の摘要欄に漢字入力(全角文字)があります。摘要欄には、半角英数字(ここでは日にちの“数字のみ”)を入力してください。

4 . サービス・サービス計画明細書において多いエラー



5.2 請求明細書・給付管理票 返戻（保留）一覧表に記載されていない給付管理票

給付管理票の再提出

請求明細書・給付管理票 返戻（保留）一覧表に記載されていない給付管理票

内容に変更があるので
磁気→給付管理票情報作成区分コード

「2」（修正）

帳票→上段「給付管理票」と記載された右余白に朱書き（赤）で

「修正」と記載

として給付管理票を提出

内容に変更があるので
磁気→給付管理票情報作成区分コード

「2」（修正）

帳票→上段「給付管理票」と記載された右余白に朱書き（赤）で

「修正」と記載

として給付管理票を提出したが...

内容に変更があるので
磁気→給付管理票情報作成区分コード

「2」（修正）

帳票→上段「給付管理票」と記載された右余白に朱書き（赤）で

「修正」と記載

として給付管理票を提出したが...

磁気→給付管理票
情報作成区分

コード「1」

帳票→「新規」

として
給付管理票を提出したが...

登録（正当）○

台帳等と照合し、問題がなければ登録可能です

「N7」エラーが発生した場合、

当該給付管理票に盛り込まれているサービス事業所が同一審査月に取り下げを行った場合、過誤調整が優先され、返戻となります

×

「NA」エラーが発生した場合、

同月審査で修正給付管理票が2枚提出。エラーリストに「正当な修正給付管理票」の記載があるものだけ、再度、修正給付管理票の提出が必要になります

×

「N0」×

エラー発生
すでに登録されているため、内容の変更のときは、「新規」で提出をしないでください

5 . 給付管理票において多いエラー

5 . 1 請求明細書・給付管理票 返戻（保留）一覧表に記載されている給付管理票

給付管理票の再提出

請求明細書・給付管理票 返戻（保留）一覧表に記載されている給付管理票

返戻理由個所を訂正

磁気→給付管理票情報作成区分コード「1」
帳票→「新規」
として給付管理票を提出

登録（正当）○

台帳等と照合し、問題がなければ登録可能です

磁気→給付管理票情報作成区分コード「1」
帳票→「新規」
として給付管理票を提出したが...

「N0」エラーが発生した場合、×

同一種類の給付管理票、事業所番号、サービス提供年月、保険者番号、被保険者番号の給付管理票が2枚あり
給付管理票の明細行において、同一事業所番号で同一サービス種類コードのとき、2行以上で記載

内容に変更があるので
磁気→給付管理票情報作成区分コード
「2」（修正）
帳票→上段「給付管理票」と記載された右余白に
朱書き（赤）で「修正」と記載
として給付管理票を提出したが...

「N9」エラーが発生します。×

新規のデータの登録が済んでいないにもかかわらず、提出している→「新規」として提出しなす